



鎌倉 長谷寺

GREAT KANNON KAMAKURA HASEDERA

日本語

# 海光山慈照院 長谷寺

往古より「長谷觀音」の名で親しまれる鎌倉長谷寺。伝承によれば、奈良時代の天平八年(七三六)に開創された鎌倉でも有数の古刹です。伝世する寺宝から、鎌倉時代には当山の寺觀も整っていたことが知られ、その頃開かれたとされる坂東三十三所觀音靈場の第四番札所に定められた長谷寺は、東国を代表する觀音信仰の靈蹟として衆生の方々の篤い帰依をあつめてまいりました。

創建以来、連綿と続くその法燈を守りつつ、今の世に「觀音淨土」の余香を伝え続けます。



1

本堂  
( 観音堂 )

event  
毎月18日  
観音会



本尊の十一面觀音菩薩像は、像高三丈三寸(9.18m)にも及ぶ本邦最大級の木彫仏です。

当山に伝わる縁起によれば、養老五年(721)に楠の巨大な靈木から二体の觀音像が造顯され、そのうちの一體が大和長谷寺の本尊となり、残る一體は衆生済度を祈願し、海中へ奉じられたといいます。

その後、天平八年(736)に至り、相模国の長井浦(横須賀市長井)の洋上に忽然と顕れた尊像は鎌倉へ遷座され、当山開創の礎となりました。

錫杖を右手に執り、岩座(金剛宝盤石)に立つ尊容は長谷寺に祀られる觀音像特有の姿として「長谷寺式」と呼ばれます。

2

## 阿弥陀堂

当山の阿弥陀如来坐像は、伝承によれば鎌倉幕府を開いた源頼朝公の厄災消除を祈願し造立された尊像であるといわれ、後年「厄除阿弥陀」として諸方の信仰をあつめました。

上品上生の印相を示す丈六の阿弥陀像は鎌倉でも稀有な存在といえ、鎌倉六阿弥陀のひとつにも数えられます。

3

## 地蔵堂

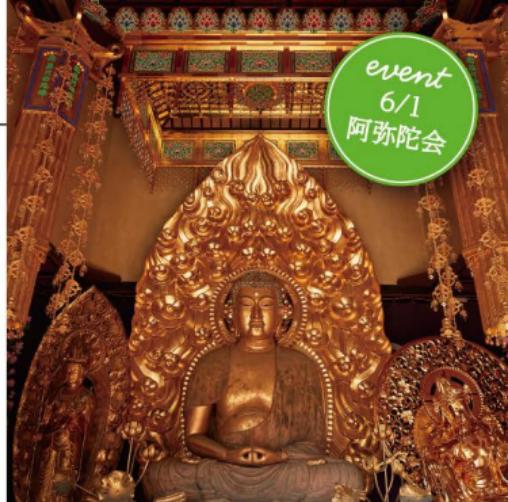
当山には、北条政子由来の伝承を持つ延命地蔵尊（観音ミュージアム収蔵）に加え、「福壽地蔵」を祀る地蔵堂、そしてその周囲に祀られる千体地蔵尊をもって地蔵菩薩の浄域を定め、諸霊の供養とさせていただいております。

4

## 大黒堂

当山の大黒天像は、応永十九年（1412）の銘をもつ東日本でも最古の尊像です。（観音ミュージアム収蔵）

これに代わり、堂内には「出世開運授け大黒天」が祀られ、鎌倉・江の島七福神巡りの一つに数えられます。



event  
6/1  
阿弥陀会



event  
3/18・9/18  
彼岸会



event  
9/26  
大黒天縁日

5

## 弁天堂・弁天窟

寺伝によれば、当山の弁才天像は弘法大師が廻国修行の際、参籠した岩窟で感得し、大師自ら刻まれた尊像といわれます。(観音ミュージアム収蔵)

また、岩窟(弁天窟)の壁面には、弁才天とその眷属である十六童子が彫刻されており、弁天堂には「福德弁才天」が祀られています。



6

## かきがら稻荷

本尊の渡海縁起にまつわる伝承によると、海に漂う観音像は、尊体に付着した「かきがら」の導きにより当地へ流れ着いたといいます。その由緒をもって境内に設けられた当社は、観音像が漂着したとされる六月に法要を執り行います。



7

## 経蔵

「転輪蔵」とも呼ばれ、内部に備えた回転式の書架を一回転させることで、収められたすべての經典(一切經)を読誦した功德が得られるそうです。

また、堂内には奉納写経が収められ、般若心經の真言を刻んだマニ車十八基も設置されています。



## 8

## 鐘樓

当山の古鐘は文永元年(1264)の銘を持ち、鎌倉でも常楽寺、建長寺に次ぎ三番目に古い梵鐘です。(観音ミュージアムにて展示中)

現在の梵鐘は昭和五十九年に新鋳したもので、歌人佐佐木幸綱の短歌が寄せられています。

event  
12/31  
除夜会



## 9

## 書院（写経会場）

当山では、写経会場を通年開設しており、いつでも写経・写仏の体験が可能です。なお、当山図書室の「長谷寺文庫」を併設しています。



## 10

## 和み地蔵

### その他見どころ

#### ■ 彫刻・建築 ■

石造釈迦如来坐像並び四天王

ふれ愛観音／良縁地蔵

一木造木魚(本邦最大)／薬医門

#### ■ 文学碑 ■

高浜虚子句碑(石造聖観音)

久米正雄胸像／高山樗牛住居跡

大野伴睦句碑



当館は3つの展示空間で構成され、ビジュアル・ストレージを備えた映像展示室をはじめ、デジタルキャプションや映像解説の導入により、館内各所で観音菩薩の御利益を身近に感じることができます。

#### ■ 受付時間

9:00～16:00(閉館 16:30)

#### ■ 休館日 無休

(ただし、臨時休館あり。HPでご確認ください)

#### ■ 入館料 大人(中学生以上) 300円

小人(小学生) 150円

\*拝観料要別途

#### ■ 定期刊行物のお知らせ

当山の研究団体、鎌倉文化研究会の機関誌『鎌倉』を刊行中。

「鎌倉学」を提唱する唯一の学術誌です。



TEL 0467-22-6100

FAX 0467-22-6101

[www.kannon-museum.jp](http://www.kannon-museum.jp)

## 長谷寺 オンライン申込み

遠方などで参拝にいらっしゃることが困難な方々のためにオンラインでの授与品頒布や祈願、供養のお申込みができます。なお、諸願成就の際は、ぜひご参拝のほどお願い申し上げます。



[jyuyo.com](http://jyuyo.com)



12

## 眺望散策路

13

## 見晴台

観音山に設けた眺望散策路は、梅雨を迎える頃には「あじさい路」となり、通路の両脇に咲き誇る、40種を超える紫陽花の競演をお楽しみいただけます。

また海辺の高台に位置する当山の見晴台からは、由比ガ浜をはじめ、遠くは三浦半島、相模湾を一望できます。



14

## 海光庵

精進料理の教えに基づいたお食事や、疲れを癒す甘味などをご用意し、皆様のご来店をお待ちしております。窓一面に広がる由比ガ浜の大パノラマ。その眺望を楽しみながら憩いのひと時をお過ごしください。



■ 営業時間 10:00 ~ 16:00

※お食事は15:00まで

野菜だけで  
仕上げた  
精進パスタ



お寺のパスタ

大豆の旨み  
たっぷり  
精進風カレー



お寺のカレー

長谷寺名物の  
おだんご



大吉だんご

15

## てらやカフェ & なごみショップ

てらやカフェは、厳選したコーヒー豆を使用したドリンク各種やこだわりのソフトクリームをご用意しています。

なごみショップは、「和み地蔵」グッズを集めたお店です。参拝記念のカワイイ思い出作りに、ぜひお立ち寄りください。





サクラ



キキョウ



ショウブ



ツツジ



ポケ



ボタン



スイレン



オミナエシ



サルスベリ



ユリ



フヨウ



アジサイ



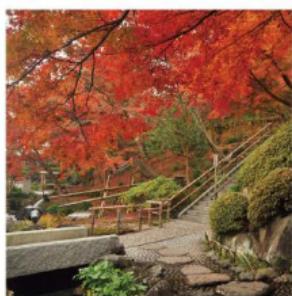
ハギ



ヒガンバナ



シュウメイギク



モミジ



ホトトギス



ツワブキ

# Winter

ホームページにて定期的に花開情報をご紹介しています



スイセン



カンヒザクラ



センリョウ



ツバキ



ロウバイ



ウメ

# 年中行事

※毎月18日 観音会

1月	1月1日 修正会・万灯祈願	7月	7月18日 観音施餓鬼会
2月	2月3日 節分会	8月	8月10日 四萬六阡日大功德日
3月	3月18日 春季彼岸会	9月	9月18日 秋季彼岸会 9月26日 大黒天縁日
4月	4月8日 灌仏会(花まつり)	11月	11月18日 写経清浄会
5月	5月11日 弁才天縁日	12月	12月18日 観音御足参り祈願 歳の市 12月31日 除夜会・万灯祈願
6月	6月1日 阿弥陀会・かきがら稻荷祭		

どなたでも  
ご参加頂けます



- 拝観受付時間 ・通常期間 8:00～16:30(閉山 17:00)  
・延長期間 4月～6月 8:00～17:00(閉山 17:30)
- 拝観料 大人(中学生以上) 400円／小人(小学生) 200円
- 駐車場(山門手前左側) 普通車30分:350円／大型車30分:1,000円



宗教法人 長谷寺 (単立 浄土宗系)  
坂東第四番札所 長谷觀音

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷 3-11-2

TEL 0467-22-6300 FAX 0467-22-6303

江ノ電「長谷駅」下車 徒歩5分



[www.hasedera.jp](http://www.hasedera.jp)